

第2章 タイ王国、インドネシア共和国、シンガポール共和国班報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○ 期間

平成18年8月17日（木）～平成18年8月25日（金） [8泊9日]

○ 派遣団の構成

団長	参議院議員	鶴保庸介（自民）
	同	柏村武昭（自民）
	同	白眞勲（民主）
	同	前川清成（民主）
	同	大門実紀史（共産）

同行	第一特別調査室首席調査員	高塚年明
	外交防衛委員会調査室次席調査員	岡留康文
	議事部請願課課長補佐	長谷部 淳

第2 調査日程

	午 前	午 後	宿泊地
1日目 8月17日 (木)	【移動】 成田発(10:50)→バンコク着(15:25)	【移動】 バンコク発(17:15)→チェンマイ着(18:25) 在チェンマイ総領事館等より説明聴取	チェンマイ
2日目 8月18日 (金)	【案件視察】 HIV感染者支援センター(草の根) アヌサンスントーン聾学校(技)	【案件視察】 義肢作成センター(草の根) 山岳民族博物館(技) シニア海外ボランティア等との懇談	チェンマイ
3日目 8月19日 (土)	【案件視察】 ナコンピン病院(有) チェンマイ市芸術・文化センター(有)		チェンマイ
4日目 8月20日 (日)	【移動】 チェンマイ発(10:15)→バンコク着(11:25)	【移動】 バンコク発(13:40)→シガポール着(16:55) シガポール発(18:15)→ジャカルタ着(18:50) 在インドネシア大使館より説明聴取	ジャカルタ
5日目 8月21日 (月)	【移動】 ジャカルタ発(7:00)→プカンバル着(8:30)	【案件視察】 コタパンジャンダム(有) 【移動】 プカンバル発(17:20)→ジャカルタ着(19:00)	ジャカルタ
6日目 8月22日 (火)	【案件視察】 グヌン・ハリムン・サラク国立公園 管理計画事務所(技)	【案件視察】 生物多様性保全センター(無) デポック車庫(有)	ジャカルタ
7日目 8月23日 (水)	在インドネシア大使館等より説明聴取、意見交換 青年海外協力隊員等との懇談	【移動】 ジャカルタ発(14:25)→シガポール着(17:00)	シンガポール
8日目 8月24日 (木)	シンガポール国際基金事務次長との会談	在シンガポール大使館より説明聴取 シンガポール外務省技術協力局次長との会談	シンガポール
9日目 8月25日 (金)	【移動】 シンガポール発(8:10)	→ 成田着(16:10)	

(注) (有)は円借款事業、(無)は一般プロジェクト無償、(草の根)は草の根・人間の安全保障無償資金協力、(技)は技術協力プロジェクト案件を示す。

タイ王国 調査対象案件



インドネシア共和国 調査対象案件

- ・コタパンジャン水力発電所及び関連送電線建設事業計画（円借款）



- ・グヌン・ハリムン・サラク国立公園管理計画（技術協力）
- ・生物多様性保全センター整備計画（無償）
- ・デポック車庫建設事業計画（円借款）